

鈴木 俊さん（環境科学専攻・博士前期課程 1 年）が，JpGU-AGU Joint Meeting 2017 において，学生優秀発表賞を受賞しました。

Japan Geoscience Union (JpGU) - American Geophysical Union (AGU) Joint Meeting 2017 において，鈴木 俊さん（理学部地質科学科卒業，大学院自然科学研究科環境科学専攻地球科学コース・博士前期課程 1 年，小林研究室所属）が，Outstanding Student Presentation Award（学生優秀発表賞）を受賞しました。詳細な地質調査に基づく古応力の復元や，プレート境界部における構造発達史の考察が高く評価されました。

発表タイトル：Study of rheology and origin of deformed conglomerates, Pliocene Hamaishidake Formation Fujikawa Group, Eastern part of Shizuoka prefecture, Central Japan -Tectonics of the collision zone recorded deformed conglomerate-（静岡県東部，富士川層群浜石岳層中に産出する変形礫岩のレオロジーと成因 -変形礫岩に記録された衝突帯のテクトニクス-）

著者：鈴木 俊・小林健太

リンク：<http://www.jpгу.org/studentaward/index.html#04>

